大 にも積極的に取り組みました

木崎自治会

防災倉庫の設置

木崎地区は広いエリアであ り、地域の中心部での防災倉

庫の存在は地域の防災力の

れた結果、実現できたものです。

通電火災防止器具への

★崎自主防災組織の方々が中心となり調整が進めら

活用は、安価なものもあって普及は有効であり、推進

€ 平成27年2月には国が感震ブレーカーの性能評価ガ

討会でも推進が検討されています。

イドラインも発表。電気火災の発生抑制に向けた検

充実にとって不可欠です。

補助の推進

大規模地震の際の被害と

して、特に浦和区におい

ては甚大な火災被害が想

定されています。通電火

災の防止のための器具の

するべきと考えます。

地震や風水害など避けられない自然災害に対する対応や備えは、 命を守るために重要なことです。



防災士の取得

防災活動には、専門知識と訓練 が必要です。資格を取得すると ともに、地域での実践にもつな げて行きます。



浸水対策への取り組み

前地地区や藤右衛門川流域の浸水対策は、急務 です。本会議や委員会にて対策を訴え続けてきました。

この度、前地地区の都市計画道路が整備計画に組み込 まれ、併せて浸水対策が行われることが決定しました。 (平成27年2月定例会まちづくり委員会答弁)

これからも

地域の皆さまと ともに、歩みます*!*

小柳よしふみ地域活動2011-2015



ー 街頭アンケートしました。



餅つきもこの4年間で 大分腰が入ってきました!

『後援会イベントでハイ、チーズ!』



毎年5月30日(ごみゼロ)は ごみゼロキャンペーンの日です。



この4年間で被災地ボランティア には12回伺っています。



与野本町のサイクルステーション。 ぜひ活用を!



祭りだ!祭りだ!子どもたちに も受け継ぎたい伝統です。



さいたまシティマラソンがフルマラン

ン化になれば、ぜひ挑戦しなければ!

防災訓練には多数参加しました。



E-mail info@koyanagi.jp

〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町23-19-2F TEL: 048-799-3232 FAX: 048-799-3233



さいたま市議会 民主党さいたま市議団 http://www.minshu-saitamacity.jp/

くを

2011~2015

5. 14.

皆さまの想いとともに

走り抜けた4年間

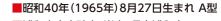
2011年5月1日にさいたま市議会での歩みを始めてから、まもなく4年 となります。あっという間という印象ですが、充実した時間を過ごさせて 頂きました。

小柳よしふみの活動の原点は、皆さまの声です。地域の問題や市政にお ける政策課題として、皆さまの声を原点に活動してまいりました。同時に、 浦和で育ち、地域で企業の経営をし、父としてこの街で子育てをしている 現役世代の一人としても、議会で声を挙げてまいりました。また、その根本 をなす市の財政に関しても、関心を持って取り組んでまいりました。

子どもたちや子育て世代が輝く街は、活気のある街になります。高齢者が 経験や知恵を活かしてイキイキ活躍できる街は、元気な街になります。地域 の商工業の担い手に活力がある街は、勢いのある街になります。そして、何 よりも私たちの務めは、子どもや孫の世代が明るく希望を持って過ごすこ とができるような社会を、しっかりと作って引き継いで行くことです。

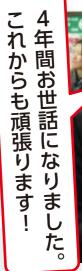
こういった視点から走り抜けた、これまで4年間の活動をまとめてみ ました。4年間16定例会の中で、本会議質問5回、委員会質問14回、総計 130問の質問をさせて頂きました。地域の具体的な課題にも取り組んで きました。その成果と活動の記録です。

このように活動できましたのも、多くの皆さまにお支え頂き、多くの チャンスを頂けたことに尽きます。改めまして心より御礼申し上げ、謹ん で活動のご報告をさせて頂きます。



- ■浦和市立高砂小、岸中、県立浦和高 慶應義塾大学商学部卒業。
- ■埼玉銀行を経て、警備会社を経営。平成23
- 年5月よりさいたま市議会議員(浦和区)。
- ■まちづくり委員会(副委員長) 決算行政評価特別委員会(理事)





の安全のために…

ちょっとした対策で、重大な事故などを未然に防ぐことができます。 たちからご高齢者まで、地域の安全をしっかり守ります。



カーブミラーの



スマイルロードの



本太地下道の 改修



赤山通りの 安全対策



どんぐり山 安全ポールの補修

私は実績で勝負する。これまでも、これからも。

小柳よしふみは4年間で多くの政策課題に取り組み、成果をあげてきました。これからも皆さんの声を市政へ届け、より暮らしやすいさいたま市をつくります。

子どもたち oftone...

子どもたちが健全に育ち、子育てしやすい街は、活力あふれる街になります。 子育て支援の充実は、街の将来を決める大切な施策と考えます。



私立保育園への 補助金交付時期の改善

平成25年度より、それまで11月以降であったのを5 月に。これにより、年度初めの設備整備や職員賞与へ の対応が可能になります。その後、清算方法なども簡 素化し保育園の環境整備に貢献しています。

(平成24年12月定例会本会議質問)



通学路の 横断歩道の移設

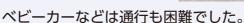
新設されたマンションか ら多くの子どもたちが通 学するようになった道路 の横断歩道が不便であ り、交通指導員の方々か らも危険を指摘されてい ました。



♪ 子どもたちの登下校がスムースに安全になりました。

前地第2公園の 第校全安 🗓

公園への入り口通路が急 な坂で危険であり、また



◆ スロープをなだらかにし、ベビーカーの通行も可能に。

プレーパーク(冒険遊び場)の 常設実現

自然と触れ合う遊びから 学ぶことが大きいことは、 誰もが実感しているもの。 さまざまな規制がある公 園ではなく、より子どもた



改善前

改善後

ちが自由に育つ場所を作ります。

€) これまで、プレーパークは、臨時かつ制限付きで開催さ れてきですました。来年開設する(仮)子ども総合セン ター内に冒険遊び場の常設が決定。今後は、市内の公園 内での常設を実現したいです。

高齢者のために…

高齢者の知恵や経験が生かされ、 地域でイキイキと活動できる環境づくりは街の活力に。



三世代での子育ての推進

高齢世代の子育て経験者の経験や子育ての知恵が生か され、施設を作って入所してもらう方法以外の子育て支 援の在り方を提案しています。孫との時間は祖父母を元 気にし、両親は子育ての負担の軽減にもつながります。

🖒 お孫さんの育成に祖父祖母の参画の推進 (平成27年度予算(案)三世代子育て応援事業)



仲本荘の看板、表示板などの

仲本荘の案内板の表示の改善と、案内板の新設によ り、案内表示が分かりやすくなりました。また、建物 の表示も、高齢者に見えにくい同系色の表示を見や すい色に改善しました。

斉活性化のために…

地域の商店は、街の顔でもあります。また、街の将来へわたる市の財源確保のためには、 地域経済の活性化はとても大切なことだと考えます。



ツール・ド・フランス さいたまクリテリウムの誘致

スポーツ観光事業による地域活性化を進めている中で、 大きな試みの一つ。大きな集客力を使った地域経済への 波及効果を、より実現する必要があります。収支改善な ど課題もありますが、可能性を秘めた事業であります。



む域経済への波及効果の追求と全市的なイベントにして 行くとともに、財政負担を軽減して行くことが必要です。



商店街の街路、看板など 環境整備

きれいな商店街に人は集 まります。環境整備を行う 事で商店街の魅力を高め るとともに、買い物の満足



度や商店主の事業意欲を高めることは重要です。



サイクルポートの設置

荒川サイクリングロードに、各地から集まるたくさん のサイクリストたちを市街に呼び込む情報拠点の設 置は有効です。地域の活性化に繋げてまいります。

●サイクルポートの設置へ向けた調査費用を予算計上 しました。(平成27年度予算(案))

を守るために…

住みやすい、子育てしやすい、商売をしやすい環境は、長い年月の間地域で守ってきた大切な財産であり、 時代の変化を乗り越えて、次の世代に引き継いで行くべきものと考えます。



葬祭場等設置要綱の改定

民間事業所が出来るということは、地域への民間企 業の投資であり喜ばしいこと。要綱の改訂により、地 域と事業者の共存共栄の関係を築くベースとなるこ とを望みます。

(平成26年9月定例会本会議質問)

🖒 要綱改訂され、平成27年9月施行されます。



公園整備の促進

公園面積の国の基準一人当たり10㎡に対して、 本市の現状は5㎡。子育て環境、住環境、防災の観点か らも、公園設置面積の増加は急務です。合わせて、子ど もたちが遊べて、スポーツができる公園、広場の確保 も重要です。



将来の適正な環境づくりのための 🚺 用途地域の再検討を求める

現在の用途地域の骨格が決まってから、40年以上 経っています。現状、マンションなどの建築などの紛 争が頻発する中で、今後の土地の活用について再検 討する必要があると考えます。

住みよい環境を守るための対策を取って行きます。 (平成26年12月まちづくり委員会)